

2018 年度岸本専門ゼミ 新規事業ケーススタディ

各グループは、日本また EU および TPP11 加盟国企業の新規事業プロジェクト・チームです。日 EU・EPA、TPP11 を踏まえ、新規のビジネスを企画・提案することを目的としています。予算規模は、自己資金 7 億円、最大借入額 10 億円で、最低 5 億円以上のプロジェクトとします。業種は問いません。プロジェクトの内容は、EU、TPP11 域内で、「新たな拠点を他国に設立する」、「既存の拠点を他国に再配置する」または「既存の拠点を集約する」というものです。新規投資、再投資、M&A 及び提携を行うなどのプロジェクトを立案してください。また、複数のプロジェクトを並行して行っても構いません。

以下の項目を含めて、事業計画書を作成し、当該企業のトップマネジメントに提案するプレゼンテーションを行ってください。

- (1) 選定する企業は実在の企業です。企業の規模は問いません。その企業の現況を概説しなさい（事業内容、経営状態、競争優位性、市場環境など）。
- (2) ビジネス行う立地は原則 EU と TPP11 域内です。当該地域以外でプロジェクトを遂行する場合は、理由を明示してください。また、M&A や提携などの場合、パートナーの国籍は問いません。EU 域内をビジネスの対象とする場合は、複数国・地域でも構いません。ただし、対象地域の経済・ビジネス環境も簡単にまとめてください。
- (3) 事業計画書は以下の項目を遵守してください。①プロジェクトの概要を A4、1 ページでまとめる。②長期見通し（10 年程度）と 5 年間の活動プラン、③事業評価基準（収益以外に本プロジェクトで評価してほしいポイント）、④財務データを織り込んでください。
- (4) 各グループはプロジェクト・リーダーを選出し、プロジェクト名を決めてください。

(スケジュール)

- ・ チーム名、リーダー選出：11 月 8 日(木)まで
- ・ プレ・事業計画発表：11 月 16 日(金)まで（希望チームのみ）
- ・ **事業計画発表：11 月 23 日(金) 13:00～17:30**
 - －発表はパワーポイント 25 分、質疑 20 分
 - －事業計画書正本提出：印刷部数は後日指定
- ・ 質問票の交換：11 月 27 日(火)までに交換
- ・ ディスカッション：11 月 29 日(木) 6 限 質問に対する回答用レジュメ作成
- ・ **各自感想文等提出 (A4、1 枚程度)：12 月 3 日(月)までにメールにて提出**

チーム	メンバー	オブザーバー
A	檜尾、片山、木倉	楊
B	加藤、樋掛、渡辺	寺崎
C	大野、崎田、本家	西田